

平成 29 年度 学校評価自己評価書

北海道札幌西高等学校定時制

1 本年度の重点目標

- 自ら考え、判断し、自律的な行動ができる生徒
- 基礎学力と基本的生活習慣を身に付けた生徒
- 気力・体力を養い、活気ある明朗な生徒

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校教育目標・組織運営等	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育目標は、生徒、保護者、教職員のいずれからも評価を得ており浸透している。 ○教職員の服務規律の意識は高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育目標が生徒や保護者・地域の期待を踏まえたものになっている。今後も期待している。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○重点目標を達成するための具体的方策について、より一層明確に示していく。 ○今後も教職員の服務規律意識の向上を図るため、今後も道教委等の資料を積極的に活用し、研修によって深める。 	
教育課程・学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育目標の実現に向けた教育課程が編成された。 ○観点別評価に関する研修を行い、多面的な学習評価の工夫を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学び直し要素のある授業など、工夫された授業が展開されており有意義である。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○指導補助員派遣事業など道教委のサポート事業等を活用しながら、より一層個に応じた指導の充実を図る。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○「挨拶」・「時間や決まりを守る」といった基本的生活習慣指導について、生徒や保護者からの評価はあまり高くなく、指導が浸透していない部分もある。 ○ネット上でのトラブルを防ぐためのネット教室等を多く企画し実践できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○TPOに応じた言葉遣いや態度は身に付いている。少数でありながらも頑張っている様子がうかがえる。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員が協働しながら基本的生活習慣の指導を強化する。 ○ネット上でのトラブルを未然に防ぐために、民間情報通信会社とも連携を図りながら、各種講話等を実施する。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の重要性についての情報発信が不足している。 ○生徒の進路希望に応じ、今年度も決定率100%を達成でき、評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒個々が様々な進路希望を持ち、それを堂々と発言できており非常に良い。今後も生徒の進路希望が叶えられるよう、努力を継続していただきたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○進路情報を整理し、今年度以上に多くの情報が提供できるよう、ホームページをより一層活用する。 ○進路相談員の活用に加え、ハローワークなどの外部機関との連携を強固にする。 	
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・安全指導については、教職員、生徒、保護者のいずれも高い評価であり、指導が浸透していると考えられる。 ○教育相談機能について、養護教諭や該当担任など一部教職員に負担がかかっており、課題が残る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校時代不登校だった生徒も多いと言われている中で、よく指導されている。今後も継続した指導をお願いしたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・安全指導がマンネリ化することがないように内容や実施時期の見直しを図る。 ○教育相談機能については分掌横断的に取り組むとともに、生徒のメンタルヘルス向上に向けた出前講義を新たに取り入れる。 	